

令和8年2月2日

関係各位

一般社団法人 群馬県作業療法士会  
会長 新井 健五  
第28回群馬県作業療法学会  
学会長 吉岡 和哉



## 第28回 群馬県作業療法学会 開催のご案内

拝啓

大寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より群馬県作業療法士会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の要領にて第28回群馬県作業療法学会を開催する運びとなりました。つきましては、多くの皆様のご出席を賜りたくご案内申し上げます。

ご多忙中恐縮に存じますが、何卒ご高配のほど宜しくお願いいたします。

敬具

### 記

1. 開催日程：令和8年9月27日（日）
2. 会 場：群馬パース大学  
〒370-0006 群馬県高崎市問屋町1-7-1
3. 学会テーマ：架け橋 ―みんなのせいかつと参加をつなごう―
4. 学会HP：URL <https://www.gaotgakkai.com/>  
学会の詳細については、随時学会ホームページにてご案内いたします。
5. ご連絡先 : 第28回群馬県作業療法学会実行委員会  
実行委員長 山浦 卓哉（公立七日市病院）  
〒370-2343 群馬県富岡市七日市 643  
TEL：0274-62-5100  
E-mail：[g71-rhot@nano-hosp.jp](mailto:g71-rhot@nano-hosp.jp)

以上

## 第 28 回 群馬県作業療法学会 学会長挨拶

このたび、第 28 回群馬県作業療法学会の学会長を務めさせていただきます、群馬パース大学の吉岡和哉です。

本学会は、2026 年 9 月 27 日（日）に群馬パース大学にて開催いたします。平素より群馬県作業療法学会ならびに群馬県作業療法士会の活動にご理解とご支援を賜っております皆様、心より御礼申し上げます。また、本学会の開催に向け、すでに多くの関係者の皆様から温かなご協力を頂戴しておりますことに、重ねて深く感謝申し上げます。

本学会のテーマは、「架け橋—みんなのせいかつと参加をつなごう—」といたしました。「架け橋」という言葉には、作業療法士としての関わりという意味を含んでいます。私たちが一方的に橋を渡すのではなく、本人、家族、教育・福祉・医療の関係者、そして地域が同じ方向を見ながら、その地域や人、時代に合わせて橋を調整していく。そのような思いを含めました。

日々の実践では、うまくいった関わりもあれば、迷いながら積み重ねてきた経験や試行錯誤もあります。私たちが向き合う「せいかつ」は、人それぞれに違いがあり、その人が過ごす場所や、周りの人との関わりの中であらわれていきます。また「参加」とは、ただその場にいることだけではなく、「自分の役割がある」「やってみてよかった」という手応えを感じながら、自分らしく関わっていることも含むと考えております。しかし現場では、対象となる方の頑張りだけでは越えられない壁に出会うこともあります。

だからこそ本学会では、「できる・できない」を本人の課題だけにせず、環境を整えたり、人とのつながりをつくったりしながら、参加につながる道と一緒に考えていきたいと思っております。そして、それらを言葉にして共有し、研究の成果として示していくことは、次の作業療法につながり、現場の力になるはずで、本学会が、実践と研究の両方をつなぐ場となり、明日からの作業療法に役立つ機会となることを願っております。

現在、プログラムの準備を進めております。講演や演題発表、交流会の企画等を通して、それぞれの現場が「つながる」ことを目指してまいります。情報は整い次第、本学会ホームページや SNS にて順次ご案内いたしますので、ご確認いただけますと幸いです。

結びに、本学会が参加者の皆様一人ひとりを大切に、互いの実践を照らし合いながら、新たなつながりと次の一歩を生み出す場となりますことを心より祈念し、開催のご挨拶といたします。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

令和8年2月2日

群馬県作業療法士会 会員各位

一般社団法人群馬県作業療法士会

会長 新井 健五

第28回群馬県作業療法学会

学会長 吉岡和哉



## 第28回群馬県作業療法学会演題募集のお知らせ

皆様方にはおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も群馬県作業療法学会を開催する運びとなりました。つきましては、下記の要項に基づき一般演題募集を行います。ご多忙中と存じますが、期日までに演題の応募をお願い致します。

皆様の日頃の取り組みをぜひお聞かせ下さい。多くの応募をお待ちしております。

### <学会開催要項>

学会テーマ：架け橋 ―みんなのせいかつと参加をつなごう―

1. 日程：令和8年9月27日(日)
2. 会場：群馬パース大学 リハビリテーション学部（〒370-0006 群馬県高崎市問屋町1-7-1）
3. 開催形式：上記会場での対面形開催予定※

### <演題募集要項>

#### 1. 応募方法

- ・別紙の演題規定をご参考にしていただき、**4月23日(木曜日)**までにご応募ください。

※投稿予定で締め切りに間に合わない場合は個別で下記連絡先にご相談ください。

([gunmaendai@gmail.com](mailto:gunmaendai@gmail.com))

演題受付後の予定は以下の通りです

- |              |            |
|--------------|------------|
| ・演題抄録原稿の締め切り | 4月23日(木)まで |
| ・査読原稿の返却時期   | 5月14日(木)まで |
| ・最終原稿の締め切り   | 5月21日(木)まで |

#### 2. 演題抄録原稿作成上の注意点

- ・原稿形式は日本作業療法学会の原稿規定に準じます。詳細は演題規定をご参照下さい。
- ・演題規定に則していない原稿は、査読に移ることができません。登録前に演題規定をご確認ください。

### 3. 演題発表の留意点

- ・発表時間は、発表7分・質疑応答3分とします。

### 4. 演題応募方法

- ・電子メールにてご応募下さい。

送信先：[gunmaendai@gmail.com](mailto:gunmaendai@gmail.com)

- ・演題受付：メール本文に①氏名（フリガナ）、②所属施設名、③TEL、④メールアドレス、⑤演題名、を⑥発表形式の希望（口述またはポスター）を記載し、⑦発表者確認票（下記）を添付の上、送信して下さい。
- ・演題抄録に関しては、投稿規定を参照の上、下記 word 形式にてファイルを添付し上記アドレス宛に送信して下さい。

※希望者の方は、「抄録作成」および「ポスター・スライド作成」に関する動画のリンクをお送りしますので、上記アドレス（学術研究グループ：佐藤里沙）までご連絡ください。

## 演題規定について

### 【応募資格】

- (1) 群馬県作業療法士会の正会員または日本作業療法士会の正会員、賛助会員に限ります。
- (2) 作業療法士免許を有する者で群馬県作業療法士会または日本作業療法士協会に入会していない方は、応募することができませんが共同演者になることはできます。作業療法士以外の職種の方、学生も同様です。

### 【応募内容と形式】

#### (1) 募集内容

口述発表またはポスター発表を選択してください。

※会場の都合により、口述（またはポスター）発表を希望した演題であっても、ポスター（または口述）発表に変更する場合があります。

#### (2) 発表形式

口述発表：PCを用いて（Windows版 Microsoft Power point）行います。

ポスター発表：学会ホームページに掲載するテンプレート（Windows版 Microsoft Power point）を使用して作成し、ポスター前で発表を行います。

### 【演題論文の使用権について】

演題論文の二次使用権・許諾権は、群馬県作業療法士会に帰属します。

### 【演題内容に関わる倫理的事項について】

- (1) 対象者の同意について  
下記の倫理的事項を遵守し、本文中に対象者の同意についての記載が必須です。
- (2) 最大限倫理的な配慮を行うこと  
研究の計画・実行・分析・演題作成等の過程において、個人の尊厳、人権の尊重等の倫理的配慮を十分に行い、各施設等に倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載して下さい。
- (3) 匿名化の厳守について  
対象者が特定される可能性のある情報（氏名、年齢、居住地域、職場等）は、個人が識別されないよう十分に配慮し、必ず匿名化を行ってください。  
また、症例を特定し得る過度に詳細な背景説明や、特定施設における情報の扱いにも注意し、匿名性が保持されているかを投稿前に必ずご確認ください。  
匿名化が不十分と判断された場合、修正依頼または採択不可となる場合があります。
- (4) 著作権等への配慮  
他の著作物からの引用を行うときには、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム、西暦）を明記し、著作権を侵害しないように注意して下さい。
- (5) 学会長の要請に対する協力について  
学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力願います。

### 【演題採択基準】

最終的な採否は学会長と学術部の協議のもとに決定いたします。

### 演題原稿形式について

1. 演題名 文字の大きさ：11ポイント、太字 フォント：ゴシック(MSゴシック推奨)
2. 所属及び氏名 文字の大きさ：9ポイント フォント：ゴシック(MSゴシック推奨)
3. Key word：応募演題には必ずキーワードを3個記載する。また、当該キーワード集にないものを4番目のキーワードとして登録することも可能ですが、**キーワード集にないワードは（ ）書きにする。**

※日本作業療法士協会 HP のキーワード集

([https://www.jaot.or.jp/academic\\_journal/key-word/](https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/)) を参照の上、選択してください。

4. 本文 文字の大きさ：9ポイント フォント：明朝(MS明朝推奨)
5. 英数字フォントは半角とし、Times New Roman を使用する。
6. 句読点は「,」、「.」に統一する。

7. 文字数：本文 1500 字以内

文字数の確認：校閲→文字カウント→文字数（スペースを含める）

8. 本文中に【はじめに】、【方法】、【結果】、【考察】などの見出しをつける。

9. 患者様への同意書に関して各施設で決められた形式がある場合はその方法に従う。

本文中に発表の同意を頂いている旨を記載する。

※学会 HP「[演題登録](#)」から抄録フォーマット・発表者確認票をダウンロードして使用してください

[第 28 回 群馬県作業療法学会 HP](#)

